

報道関係者各位
プレスリリース



2013年7月
フェンディジャパン

“FENDI for FOUNTAINS”

カール・ラガーフェルドによる展覧会「The Glory of Water」を開催！写真集も発売！

2013年1月、イタリア・ローマを代表するラグジュアリーブランドフェンディは、ローマが誇る歴史的かつ芸術的遺産である噴水の保護を目的とし「FENDI for FOUNTAINS(フェンディフォー ファウンテンズ)」プロジェクトを発表しました。プロジェクト第1弾では、「トレヴィの泉(Trevi Fountain)」の修復費用を拠出することを発表。トレヴィの泉のみならず、複雑な構造の「クアトロ・フォンターネ(4つの噴水)」や、その他のローマ市内にある名高い噴水の修復も支援します。

そして、フェンディによるローマ礼讃は、噴水の修復支援だけにとどまりません。7月3日(水)より2週間、ローマの姉妹都市であるパリの新旗艦店オープニングを記念して、エキシビジョン「ザ・グロリー・オブ・ウォーター(The Glory of Water)」を開催。本展では、カール・ラガーフェルド(Karl Lagerfeld)が撮影したローマにある噴水の写真と、1977年にフェンディが制作したショートフィルムのリメイク版「イストワール・ドオー(Histoire d'Eau)」の上映、さらにはドイツの出版社「シュタイデル(STEIDL)」から刊行される写真集を発表しています。「ローマのスカイライン」をモチーフに、キューポラ(丸屋根)をイメージした5つのドームが、セーナ川の岸边、アレキサンドル3世橋のたもとに特設されました。

1965年以来、フェンディと長きにわたりコラボレーションを続けてきたデザイナーのカール・ラガーフェルド(Karl Lagerfeld)は、次のように述べています。「ローマには、ローマにしかない雰囲気がある。私はこれまでに740回もローマを訪れ、まるでローマの一部になったような気がしている。ローマは永遠で、これ以上の街などあり得ない。ローマは、変わったとも変わっていないとも言えるだろう。」

カール・ラガーフェルド(Karl Lagerfeld)が撮影した噴水の写真は、それぞれ50枚のダゲロタイプとプラチノタイプから成ります。本展は、現在、全世界でたった6社の一流印刷業社にしか制作できないダゲロタイプの、写真史上でも最大級のエキシビジョンとなるでしょう。

文化的な同エキシビジョンの後には、リメイク版「イストワール・ドオー(Histoire d'Eau)」のDVD付フォトブック「ザ・グロリー・オブ・ウォーター(The Glory of Water)」が発売。(日本では今秋発売予定、予定価格10,620円)

1925年にフェンディはローマで誕生し、この街はブランドにとってインスピレーションの源となり、そして両者の間にはラブストーリーが生まれたのです！